

平成29年産米「制度別・用途別作付計画」等について（案）

1. 趣旨

30年産以降の国による配分廃止および「生産数量(面積)の目安」設置・運営を睨みつつ、29年産米から先行して「福島県水田農業産地づくり対策等推進会議」として、県全体の「制度別・用途別作付計画」等を策定し、需要に応じた米生産に取り組む。

2. 「制度別・用途別作付計画」策定の考え方

(1) 「制度別・用途別作付計画」策定の前提

- 福島県生産数量目標（当初）61,313ha（28年産▲667ha）。
- 県間・地域間調整による生産数量目標減少1,660ha（28年産▲200ha）。
- 浜通りを主体とする作付再開見込み面積620ha。

(2) 「制度別・用途別作付計画」策定の考え方

- 生産数量目標の減少、浜通りを主体とする作付再開に対応し、飼料用米および備蓄米拡大に取り組み、需給調整の達成をはかる。
- 飼料用米については、多収品種面積を28年産の概ね3倍（4,000ha）に拡大することを目指して取り組む。
- 備蓄米については、優先枠減少に対応し一般枠についても積極的に応札するとともに、数量についても28年産の概ね1割増（22,000ト）程度を目標として取り組む。

3. 「制度別・用途別作付計画」

(1) 福島県全体の「制度別・用途別作付計画」

単位:ha

年産		28年産米	29年産米	29-28
項目		実績	計画	
		①	②	③=①-②
生産数量目標(当初)	A	61,980	61,313	▲667
生産数量目標(県間・県内調整後)	B	60,122	59,653	▲469
自主的取組参考値(当初)	C	61,313	61,146	▲167
主食用作付面積	D	60,100	59,500	▲600
「生産数量目標」との差	E	▲22	▲153	▲131
「自主的取組参考値」との差	F	▲1,213	▲1,646	▲433
非主食用米	G=SUM(①:⑤)	10,700	11,920	1,220
	①飼料用米	5,520	6,420	900
	②備蓄米	3,690	4,000	310
	③加工用米	360	360	0
	④WCS	1,100	1,100	0
	⑤その他	30	40	10
全水稻作付面積	H	70,800	71,420	620

(2) 地方別（中通り・浜通り・会津）の「制度別・用途別作付計画」

単位：ha

年産	区分	県全体	中通り	浜通り	会津	
29年産	主食用米	59,500	33,000	6,500	20,000	
	非主食用米	備蓄米	4,000	1,700	30	2,270
		飼料用米	6,420	2,720	3,110	590
		その他	1,500	1,045	90	365
		計	11,920	5,465	3,230	3,225
	全水稻面積	71,420	38,465	9,730	23,225	
28年産	主食用米	60,100	33,600	6,000	20,500	
	非主食用米	備蓄米	3,690	1,600	30	2,060
		飼料用米	5,520	2,220	3,010	290
		その他	1,490	1,045	90	355
		計	10,700	4,865	3,130	2,705
	全水稻面積	70,800	38,465	9,130	23,205	
29-28	主食用米	▲ 600	▲ 600	500	▲ 500	
	非主食用米	備蓄米	310	100	0	210
		飼料用米	900	500	100	300
		その他	10	0	0	10
		計	1,220	600	100	520
	全水稻面積	620	0	600	20	

注) 28年産米の地方別・制度別・用途別作付実績は、県協議会による推定。

(3) 「飼料用米多収品種」作付目標

○福島県全体目標

単位：ha、%

区分	29年産(目標)	28年産(実績)	29-28
一般品種	2,420	4,294	▲ 1,874
多収品種	ふくひびき	1,000	2,700
	その他	226	74
計	4,000	1,226	2,774
合計	6,420	5,520	900
比率	一般品種	38	78
	多収品種	62	22
計	100	100	

注) 29年産飼料用米多収品種「ふくひびき」は種子準備面積として試算。

○地域農業再生協議会別取り組み目安

別紙のとおり。

4. 銘柄別作付計画

○30年産米に向けて地域農業再生協議会ごとに、コシヒカリ作付面積を削減し、他銘柄を拡大する方向で検討を開始する。

5. 今後の取り組み

- (1) 地域農業再生協議会は、地方別「制度別・用途別作付計画」等を参考に、それぞれ「制度別・用途別作付計画」を作成し、地域別「水田フル活用ビジョン」作成に連動させる。
- (2) 地域農業再生協議会は、「制度別・用途別作付計画」等をふまえ、経営所得安定対策等の加入推進および需給調整達成を目指し、取り組みを促進する。

以上

(参考) 30年産米以降に向けた国の動き等(29年産米から実施予定)

- 県・地域農業再生協議会に県・市町村も地域振興の観点から参画し、地域の生産者団体や担い手と連携してビジョンを作成していくことを経営所得安定対策関連通知に明確化。
- 産地作付動向等の一層の見える化
県・市町村が区域内の状況を把握し、地域振興の観点から主体的に地域農業再生協議会のなかで役割を發揮できるよう、
 - ①3月 当年産の県レベルでの作付意向の情報を公表
 - ②5月 県ごとに加え、地域農業再生協議会ごとの作付意向を公表
 - ③9月末には、当年産の県および地域農業再生協議会ごとの作付状況を公表
- 産地銘柄別需要情報等の一層の見える化(例)
 - ①産地別事前契約の状況
 - ②産地別民間在庫量の状況
 - ③深掘り産地と過剰作付産地の価格動向
 - ④産銘柄別の需要量、等

(別紙)

○29年産飼料用米多収品種取り組み「目安面積」設定の考え方

29年産飼料用米多収品種の県全体推進目標4,000haを、28年産飼料用米全体作付面積50%、多収品種作付面積50%として、それぞれ28年産市町村面積で別按分。

単位:ha、%

市町村名	28年産飼料用米実績			29年産飼料用米多収品種取り組み目安				
	飼料用米(A)	多収品種(B)	多収品種比率(B)/(A)	28年産飼料用米全面積要素50%		28年産飼料用米多収品種面積要素50%		29年産飼料用米多収品種取り組み面積目安(C)+(D)
				比率	面積(C)	比率	面積(D)	
福島市	221	14	6	4	80	1	23	103
川俣町	2	0	0	0	1	0	0	1
伊達市	187	21	11	3	68	2	34	102
桑折町	66	14	21	1	24	1	23	47
国見町	63	7	11	1	23	1	11	34
二本松市	74	8	11	1	27	1	13	40
大玉村	15	1	7	0	5	0	2	7
本宮市	20	0	0	0	7	0	0	7
相馬市	343	158	46	6	124	13	258	382
南相馬市	1,509	490	32	27	547	40	799	1,346
新地町	174	56	32	3	63	5	91	154
飯館村	2	0	0	0	1	0	0	1
郡山市	214	33	15	4	78	3	54	131
田村市	190	11	6	3	69	1	18	87
三春町	7	0	0	0	3	0	0	3
小野町	6	0	0	0	2	0	0	2
いわき市	782	109	14	14	283	9	178	461
広野町	55	14	25	1	20	1	23	43
楢葉町	7	0	0	0	3	0	0	3
富岡町	0	0	0	0	0	0	0	0
川内村	125	65	52	2	45	5	106	151
大熊町	0	0	0	0	0	0	0	0
双葉町	7	0	0	0	3	0	0	3
浪江町	0	0	0	0	0	0	0	0
葛尾村	0	0	0	0	0	0	0	0
須賀川市	309	14	5	6	112	1	23	135
鏡石町	57	0	0	1	21	0	0	21
大栄村	94	0	0	2	34	0	0	34
石川町	45	1	2	1	16	0	2	18
玉川村	5	0	0	0	2	0	0	2
平田村	114	0	0	2	41	0	0	41
浅川町	22	0	0	0	8	0	0	8
古殿町	59	0	0	1	21	0	0	21
白河市	71	31	44	1	26	3	51	76
西郷村	7	1	14	0	3	0	2	4
泉崎村	11	0	0	0	4	0	0	4
中島村	44	0	0	1	16	0	0	16
矢吹町	59	6	10	1	21	0	10	31
棚倉町	128	9	7	2	46	1	15	61
矢祭町	41	35	85	1	15	3	57	72
塙町	35	16	46	1	13	1	26	39
鮫川村	62	14	23	1	22	1	23	45
会津若松市	60	19	32	1	22	2	31	53
磐梯町	3	0	0	0	1	0	0	1
猪苗代町	53	32	60	1	19	3	52	71
喜多方市	58	14	24	1	21	1	23	44
北塩原村	0	0	0	0	0	0	0	0
西会津町	0	0	0	0	0	0	0	0
会津坂下町	28	5	18	1	10	0	8	18
湯川村	28	3	11	1	10	0	5	15
柳津町	0	0	0	0	0	0	0	0
三島町	1	0	0	0	0	0	0	0
金山町	0	0	0	0	0	0	0	0
昭和村	17	12	71	0	6	1	20	26
会津美里町	12	11	92	0	4	1	18	22
下郷町	0	0	0	0	0	0	0	0
只見町	12	2	17	0	4	0	3	8
南会津町	16	0	0	0	6	0	0	6
県計	5,520	1,226	22	100	2,000	100	2,000	4,000

注)29年産飼料用米多収品種目安面積ゼロの市町村があるが、これはもともと28年産飼料用米の取り組みがないところであり、取り組みがゼロでよいということではない。